

微生物プリザ (一般細菌用・酵母用)

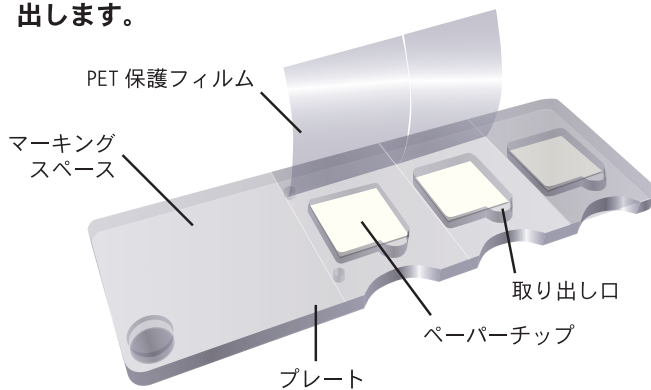
大腸菌や酵母などの微生物株を小スペースにサンプル保存できます。

品名	微生物プリザ 3 ウェル
カタログ No.	176-331S (一般細菌用)、176-351S (酵母用)
プレート寸法	76.0×26.0×2.5 mm
サンプル保存数	3 箇所 / 1 プレート
サンプル保存温度	25℃以下 (長期保存は冷凍推奨)
付属品	取扱説明書

※ご使用前に、本書を必ずお読みになり、本書は大切に保管してください。  
 ※この製品は国立大学法人徳島大学の特許を応用したものです。特許に関する徳島大学の連絡先は下記のとおりです。  
 〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町 2-1 国立大学法人徳島大学 知的財産本部  
 TEL 088-656-9817

サンプルの保存

①保護フィルムをめくってペーパーチップのサンプル面を出します。

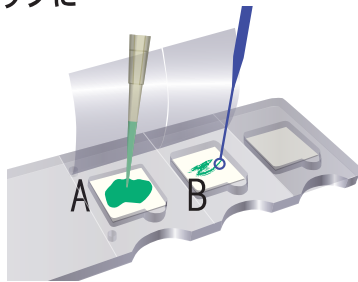


※ペーパーチップには保護剤が塗布されています。塗布斑が着色となって見えることがありますが品質に影響ありません

②サンプルをペーパーチップに吸着させます。

A. 液状サンプルの場合  
 最大 50 μL 分注できます。

B. 寒天培地から採取する場合  
 コロニーなどの微生物塊を寒天培地からピッキングし直接ペーパーチップに塗りつけます。

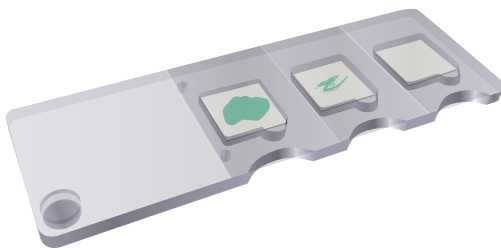


③常温で完全に乾燥させます。

目安として最低 90 分乾燥させてください。減圧乾燥することをお勧めします。  
 ※乾燥が不十分な場合、性能を発揮できません。

④PET 保護フィルムを貼ります。

※隙間があるとコンタミの恐れがあります。しっかりと貼り付けて下さい。



⑤長期保存する場合は冷凍します。

冷凍保存する場合は保護フィルムの粘着性が落ちるため、プレート 2 枚をフィルム面同士を内側にして重ね輪ゴム等で縛ってください。  
 保存できる期間は試料の種類、純度、環境により変化します。必要に応じて試料の半減期テストを実施してください。

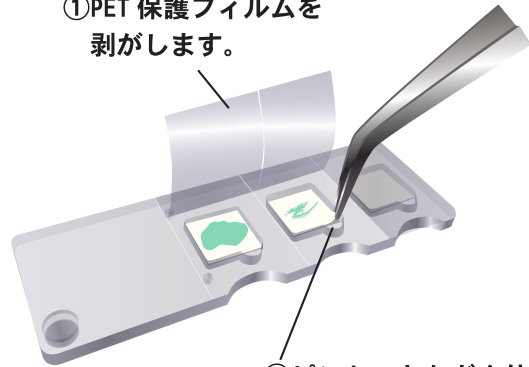


ご使用上の注意

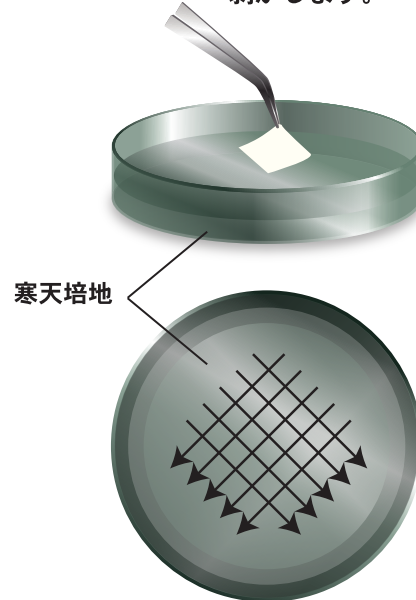
- 研究目的以外で使用しないでください。
- 手袋とマスクを着用して作業を行ってください。
- ディスポーザブル製品です。再利用をしないでください。
- オートクレーブ滅菌をしないでください。
- 開封後は高温多湿な環境を避けて保管してください。
- サンプル保存には光、埃、多湿な環境を避けてください。
- 保存期間はサンプルの純度や保管状態により変動します。
- 保存期間を把握したい場合は、半減期テストを実施ください。  
 [ 半減期 :  $t(1/2) = \ln 2 / \{ \ln(100) - \ln(1 \text{ ヵ月後の残存率}) \}$  ]

サンプルの復元

①PET 保護フィルムを剥がします。



②ピンセットなどを使い取り出し口からペーパーチップを剥がします。



③寒天培地にペーパーチップを擦り付けてください。